

①三代の^ア栄耀一睡のうちにして、大門の跡は一里
オ「あなたにあり。」「あ、こが跡は田野になりて、金鷄山
のみ形を残す。まづ高館に登れば、北上川、南部より
流るる大河なり。衣川は和泉が城を巡りて、^イ高館の下
にて大河に落ち入る。」「い、こらが旧跡は、衣が関を隔
てて南部口をさし固め、^ウ夷を防ぐと見えたり。^カさて
も、^ニ義臣^キすべつてこの城に籠もり、功名一時の^エ叢
となる。」「^三国破れて山河あり、城春にして草青みた
り。」「と、笠うち敷きて、時の移るまで^四涙を落とし侍
りぬ。

夏草や兵どもが夢の跡

① ア「栄耀」、イ「高館」、ウ「夷」、エ「叢」の読みをひらがなの現代仮名遣いで答えよ。

② 次の古語の意味を答えなさい。

オニなた カニヤても キスべつて

③ 「あゝ、い」に当てはまる人物名を漢字で答えよ。

④ (1)「三代の栄耀一睡のうちにして」とあるが、これはどのようなことを表しているか。四十字以内で説明せよ。

⑤ (2)「義臣すべつて」の城に籠もり」とあるが、主語を明らかにして現代語訳せよ。

⑥ (3)「国破れて山河あり、城春にして草青みたり」とあるが、これは誰の何という作品からの引用か。

⑦ (4)「涙を落とし侍りぬ」を現代語訳せよ。

⑧ 最後の俳句の解釈として適当なものを選べ。

ア：武士が権勢をほしのままにしていたこの土地も、自然にはかなわないと思
い知らされることよ。

イ：かつての戦場は夏草が生い茂り、武士の勇敢さに似ているものがある
なあ。

ウ：武士たちが誇りをかけて戦ったこの場所は、栄華と夢がはかなく散って、
今ではただ夏草が茂っているだけだ。

エ：武士たちの栄光と勇敢さが今に伝えられているように、夏草の生い茂って
いる様子が生き生きとしているなあ。

- ① ア::えいよう イ::たかだち ウ::くさむら
- ② オ::こちら側(手前) カ::それにしても キ::選び出して
- ③ あ::秀衡 い::泰衡
- ④ 奥州藤原氏二代の栄華が、一瞬の夢のようにはかなく消えてしま
ったこと。
- ⑤ 義経は忠義のある家臣を選び出してこの城に立てこもら
- ⑥ 杜甫「春望」
- ⑦ 涙を流しました
- ⑧ ウ